

HISTORY

- 昭和41年10月26日 東春日井郡旭町大字印場字北島3913番地
『川島外科医院』開業
- 昭和50年11月26日 『川島病院』開業（44床）外科・内科・整形外科・胃腸科
名古屋守山区森孝新田字白山350-578
開設者 川島光晴
- 昭和53年12月1日 『川島病院』増床（56床）
- 昭和57年10月1日 『医療法人 和光会』設立
理事長 川島光晴

- 平成4年4月13日 『老人保健施設 清風苑』開設（66床）
尾張旭市東印場町二反田282-2
管理者 川島光晴
- 平成7年12月21日 『老人保健施設 清風苑』増築（124床）
- 平成18年10月1日 『居宅介護支援事業所 清風苑』開設
- 平成19年4月1日 『医療法人 和光会』理事長変更
新理事長 川島正幹
創設者 川島光晴（医療法人和光会顧問に就任）
- 平成21年4月1日 『川島病院』
回復期リハビリテーション病棟へ一部変更
- 平成23年7月1日 『川島病院』
回復期リハビリテーション病棟へ全床変更
一般病床31室56床
- 平成29年5月1日 『川島病院』
（介護予防）訪問リハビリテーション事業開始
- 平成31年4月1日 『川島病院』
（介護予防）通所リハビリテーション事業開始
- 令和2年12月15日 『川島病院』既存病院西側に新病棟開設

いちばん身近な
あなたの

介護老人保健施設
居宅介護支援事業所

SEIFUEN
清風苑

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し、総合的に援助します。
また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるように支援します。



川島病院へのアクセス



川島病院

〒463-0032 名古屋市守山区白山三丁目501番地
TEL 052-773-1155
FAX 052-773-1291



清風苑へのアクセス



介護老人保健施設 居宅介護支援事業所 清風苑

〒488-0833 尾張旭市東印場町二反田282番地の2
TEL 0561-52-6300 (代表) FAX 0561-53-4575
TEL 0561-53-1600 (居宅介護支援事業所 直通)

<http://kawashima-hp.jp/>

地域の皆様に
健康と安心を。



医療法人 和光会
回復期リハビリテーション病棟

川島病院

医療法人 和光会

理事長 川島正幹

私共は、名古屋市東部のベッドタウンとして人口増加が著しいエリアに位置しています。こうした近隣環境を踏まえ、内科・外科・整形外科・脳神経外科・リハビリテーション科を設けています。また、介護老人保健施設を開設し、地域密着を心がけ地域の皆様に貢献できる医療福祉を目指しています。

基本理念

私共は、地域密着を心がけ安心・納得・信頼していただけるのこもった医療・福祉サービスを提供し地域に貢献する医療・福祉施設を目指します。

基本方針

- ・わかりやすく丁寧な説明と同意に基づき最良の医療・福祉サービスを提供します。
- ・患者様・利用者様の安全とプライバシーを守り、安心して信頼される医療・福祉施設を目指します。
- ・チームワークを推進し、医療・福祉の質の向上に努めます。
- ・地域の医療・福祉施設との連携を推進します。
- ・職員の知識と技術の向上と心のこもった接遇に努めます。

つながり
あるために。



KAWASHIMA HOSPITAL

川島病院

内科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科など幅広い診療科を開設し、MRI、CTなどの最新設備も充実し、地域の皆様に密着した医療サービスを提供しています。

入院

回復期リハビリテーション病棟

脳卒中・骨折・外科的手術後などの患者様を対象に早期からリハビリテーションを実施する病棟です。多職種が連携を図り、充実したリハビリテーションを提供し、在宅生活への復帰を目指します。

診療科

内科

疾病の予防および診断や治療を一般外来、在宅医療で行っています。

外科

外傷をはじめ四肢の化膿性疾患、褥瘡の治療を行います。

整形外科

骨格・関節・筋肉・神経などの運動器における病気の診断・治療とスポーツ障害・外傷の治療を行います。

リハビリテーション科

身体の機能回復訓練など総合的な治療的訓練を行います。

胃腸科（消化器）

消化器および肝・胆・膵の精査、治療を行います。合わせて一般内科の診療や健康診断も行います。

リウマチ科

関節・骨・筋肉のこわばり・腫れ・痛みなどの症状を治療します。

脳神経外科

脳・脊髄・末梢神経系およびその付属器官（血管・骨・筋肉など）を含めた神経系全般の診断、治療を行います。



リハビリテーション室



屋上庭園



食堂



病室



総合受付



スタッフステーション

訪問診察

担当医師が定期的、且つ、計画的に訪問します。診療、治療、薬の処方、療養上の相談、指導等を行っていきます。尚、急変時には緊急訪問や入院の手配なども行います。

訪問リハビリテーション

要介護認定を受けられた方に療法士が訪問し、在宅での訓練方法等の指導をいたします。

訪問看護

看護師が定期的な訪問し、病気や障がいに応じた看護を行い、健康状態の悪化防止や、回復に向けてお手伝いします。主治医の指示を受け、病院と同じような医療処置も行います。

通所リハビリテーション（デイケア）

要介護認定を受けられた方に短時間で集中的なリハビリテーションを行います。

回復期の1日の生活



朝			昼			夜		
朝食	回診	理学療法 PT	昼食	言語聴覚療法 ST	入浴	作業療法 OT	病棟歩行	夕食
更衣			整容					整容
整容								更衣
								就寝

診断機器紹介

※下記の検査は原則予約になります。



80列全身用CT（コンピューター断層撮影）ヘリカルスキャン

三次元ヘリカルCTは寝台に横になるだけで、苦痛なく頭部や胸部、腹部の断層像が鮮明に撮影されます。特にヘリカルスキャンでは、従来の装置より短時間の1分～4分で広範囲の検査を行います。脳出血、脳梗塞、脳腫瘍、頭部外傷から胸部疾患及び腹部臓器（胆、脾、腎、膀胱）などの疾患に至るまで全身の診断に効果を発揮します。



3.0テスラMRI（超伝導磁気共鳴診断装置）

MRI装置はX線CT装置などと異なり放射線を使用しないため人体への影響がなく、人体のあらゆる方向の断面画像を得ることができ、また造影剤を使用することなく血管を描出することも可能です。腹部、脊椎はもとより、心臓、血管、四肢などの検査も可能な、最先端の画像診断装置です。



内視鏡

主に胃と大腸を観察する検査です。胃の内視鏡を少しでも楽に受けて頂けるように直径5mmの細径スコープも用意しています。詳しくはお尋ね下さい。

設備概要

敷地面積	1633.27㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート 地上4階建 延床面積 3617.31㎡
入院患者数	31室 56床：個室 22室 / 2人室 1室 / 4人室 8室
施設設備	1階・内科診察室、外科診察室、整形外科診察室、脳神経外科診察室、中央処置室、救急処置室、総合受付、総合待合、医療相談室、生体検査室、内視鏡室、レントゲン室、CT室、MRI室 2階・スタッフステーション、病室（個室 12室、4人室 4室）、食堂談話室、浴室、トイレ 3階・スタッフステーション、病室（個室 10室、2人室 1室、4人室 4室）、食堂談話室、浴室、トイレ 4階・リハビリテーション室、屋上庭園、理容室

病院のプロモーション動画はこちらからご覧いただけます。

